

農泊・都市農村交流施設 古民家「ろくすけ」

「ろくすけ」でのんびり！ ゆったり！

遊ぶ、つくる

一棟貸し

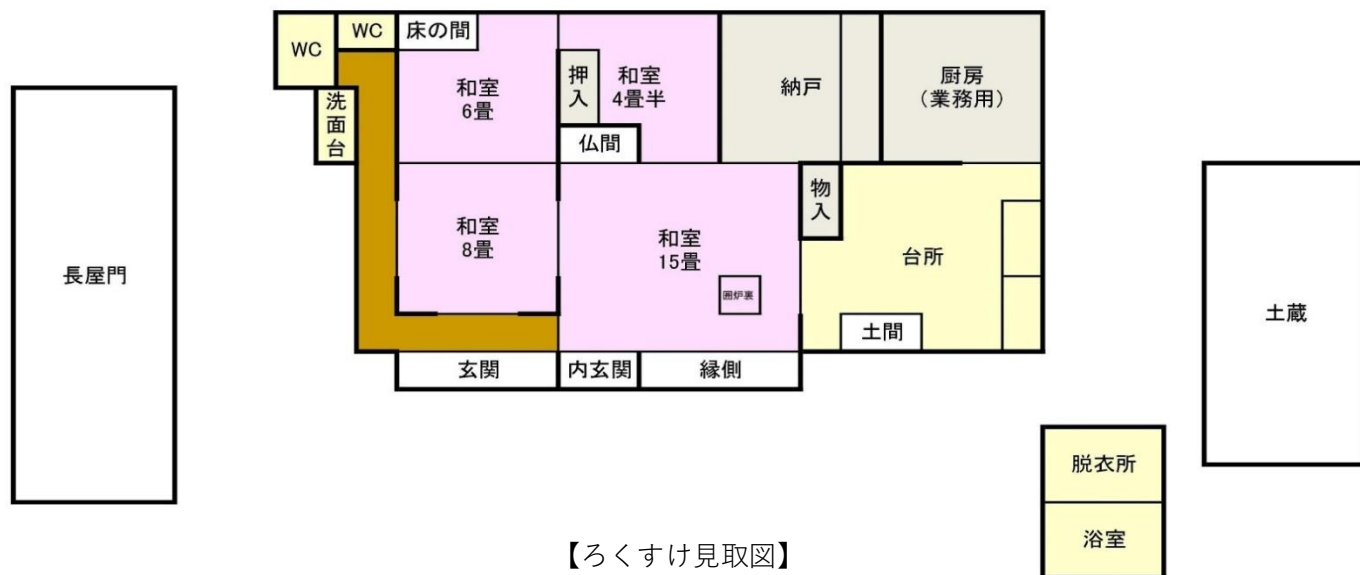


千葉県南房総市平久里下1441

管理者 NPO法人千葉自然学校

【古民家ろくすけ】

「房総の民家歳時記」（道塚元嘉著）にも取り上げられた、かやぶき屋根の古民家（「ろくすけ」は屋号）です。昭和 30 年代まで千葉県のア房地域に多く見られた、母屋と炊事場を分けた分棟型民家の面影を残しています。言い伝えによると建設年代は天保年間（1830～1840）といわれ、当時名主の家であったものを譲り受け、100 年ほど前にこの地に移築されたといわれています。



ろくすけ全景：庭にはピザ窯、テントサイトや畑が広がっています。



縁側：日当たりが良く、冬でも晴天なら暖かく過ごせます。



土蔵：目下補修中。適度な湿度と温度変化が少ないのでおいしい味噌が出来上ります。



キャンプサイト：蔵の裏手にはテントが4基ほど立てられるスペースがあります。



居間：15 畳と 8 畳の部屋は戸を外せば繋げることが出来ます。



居間：15 畳の部屋には囲炉裏が設置してあります。



居間：15 畳の部屋には安房地域でも珍しい立派な神棚があります。



和室（6 畳）：個室となっていますので寝室、荷物置き場等様々な用途としてお使いいただけます。



加工場：各種調理道具、食器等そろえてあります。
プロパンガス使用です。



トイレ：2 ヶ所あり。どちらも温水洗浄便座が取り付けであります。

【ろくすけの自然】

ろくすけでは、四季折々多彩な動植物と出会うことができます。春には桜や梅の花が咲き、夏はカブトムシやクワガタなどの昆虫、秋はヒガンバナが庭一面に咲きオニヤンマ、クロアゲハが飛んでいます。冬は水仙の香りを楽しめます。

自然豊かな反面、近年ではイノシシやサルなど獣による農作物の被害も出ています。



サクラ（左上）ヤマユリ（右上）ヒガンバナ（左下）：庭には様々な花が咲き、四季の到来を知らせてくれます。



冬は年に1～2度、3cmほど雪が積もることもあります。



ジュズダマやクリなどクラフトの材料も拾うことができます。



イノシシは食べ物を探するために地面を掘ってしまうので、至る所に掘り跡があります。

【ろくすけ周辺】

ろくすけが位置する平久里地域は周囲に富山、伊予ヶ岳、御殿山という「房州三名山」があり、トレッキングにおすすめです。山のふもととは里山の風景が広がり、桜や彼岸花、菜花や洋菜畑、みかん園など季節によってさまざまな表情を見せてくれます。

また毎年 10 月には地域の祭礼が催され、神輿や地区ごとの装飾された山車を見に、平久里だけでなく周辺地域からも多くの方が訪れます。



御殿山より伊予ヶ岳と富士山を（左）、伊予ヶ岳より富山と平群集落（右）を望む。



富山山麓にはミカン園、伊予ヶ岳山麓にはヒガンバナの群落が広がっています。



平群祭礼：各地域から計 8 社の山車が出て、夜は旧平群小学校に集結します。

【ろくすけの利用】

平成 16 年に家主から借り受け、萱を刈って屋根の補修をしたりして、自然や田舎体験をする場として整備してきました。平成 26 年から都市農村交流拠点として、地域住民と連携して、子どもたちのキャンプや、「平群を歩く」、「郷土料理塾」等のツーリズム開催、都市部シニアの里山整備や耕作放棄地を使った栽培活動などを行っています。また映画やテレビ番組の撮影でも使われています。平成 30 年から農泊施設として 1 棟貸しを始めています。ご家族や友人同士でも利用できます。



子どもキャンプ：地域の方から餅つきやお盆など季節の行事を教わったり、農家のお手伝い、自然の中で思い思いに遊びます。



東京の企業と連携して、地域の田植え～稲刈り体験。穫れたお米で地ビールづくりも。



大人向けツアー：ろくすけを拠点とし、初夏はヤマユリ、秋はヒガンバナやミカン狩り、冬はスイセンやウメなど季節ごとの自然と歴史、名勝を巡ります。ガイドは地元の方です。



揚げ重パーティー：千葉に伝わる郷土料理を持ち寄って、料理の由来など話しながら味わいます



里山料理塾：1～3 月はみそづくり、季節に合わせて太巻きずし、からなます、豆ちゃのこなど地元に伝わる料理を体験します。9 月まで土蔵で熟成させた味噌はおいしいと好評です。

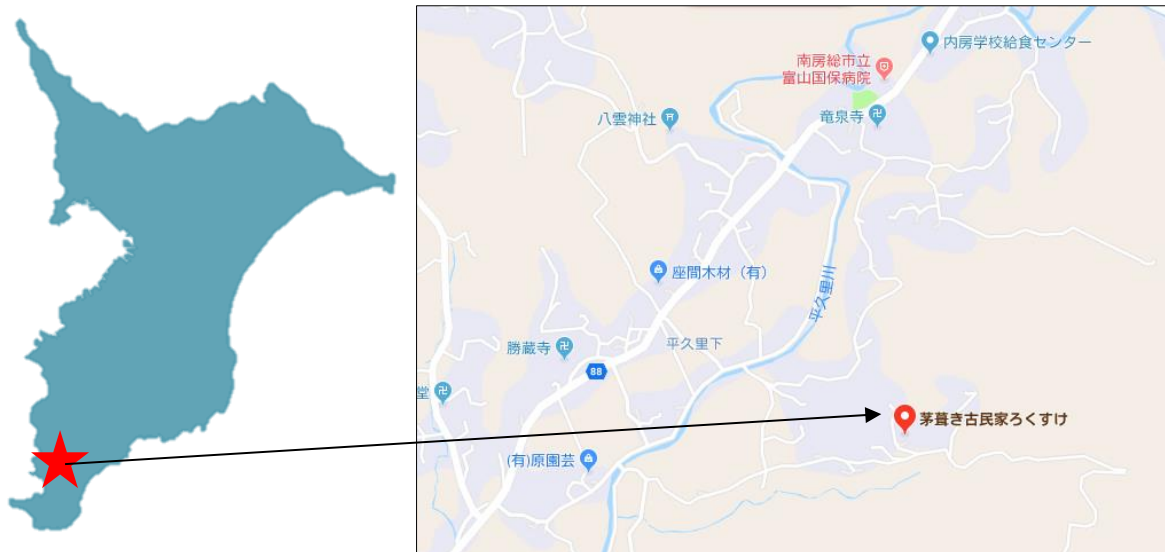


撮影利用風景：NHK のドラマ撮影使用時でご利用いただきました。



周辺の整備：地元の人たちと環境整備もします。倒木や折れ枝の処理など、子どもから大人まで協力して実施しています。畑も作っています。

【アクセス】 住所：〒299-2206 千葉県南房総市平久里下 1441



1. お車でお越しの方

「古民家ろくすけ」は、富津館山道路 鋸南富山 IC から道の駅富楽里とみやま方面へ直進約 2.5km、竹内交差点を鴨川・三芳方面へ直進約 4.5km、犬掛交差点を富津・鴨川方面に直進約 1 km、座間木材前を右折して約 1km。東京駅前から約 100 分、千葉駅前から約 80 分、横浜駅前から約 90 分。

2. 電車でお越しの方

最寄り駅：JR 内房線 岩井駅。岩井駅から、南房総市営路線バス富山線（トミー、運賃 200 円）約 13 分 「堂の下」下車、徒歩 15 分。または、岩井駅からタクシー利用、約 15 分（タクシー代は、片道約 3,000 円）。

3. 高速バスでお越しの方

最寄りバス停：ハイウェイオアシス富楽里（道の駅富楽里とみやま）。富楽里から、南房総市営路線バス富山線（トミー、運賃 200 円）約 15 分 「国保病院前」下車、徒歩 30 分。高速バスは千葉駅（約 75 分）、新宿駅（約 85 分）、東京駅（85 分）、横浜駅（約 85 分）より運行。

【問い合わせ先】

N P O 法人千葉自然学校

千葉市中央区富士見 2-3-1 塚本大千葉ビル 7 階

電話：043-227-7103

Mail：info@chiba-ns.net

